

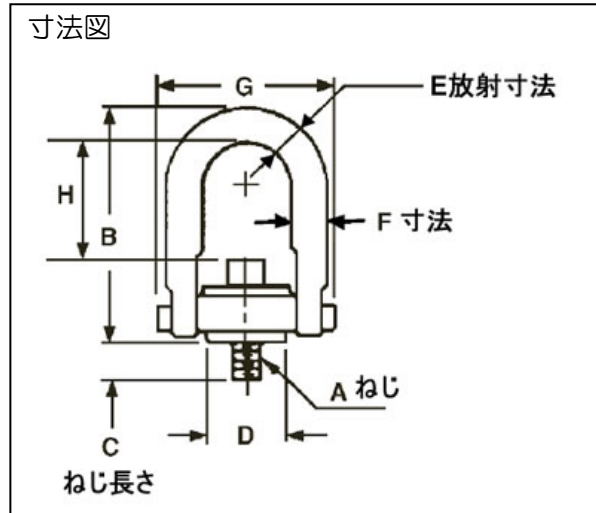


Jergens

安全 ホイストリング

(米国製)

安全性・信頼性が高い Jergens (ジャーゲンス) のホイストリングです。
天吊り (center-pull) と横吊り (side-pull) 型をベースに、各種タイプ (裏面参照) があります。



安全ホイストリング (メートル) の特長

- ◆ 特 長 …… 二方向に回転するため無理なく吊ることができます。
- ◆ 強度安全率 …… 5 : 1
- ◆ 材 料 …… 合金鋼
- ◆ 仕 上 …… 黒染め (ワッシャーは除く)
- ◆ 品質管理 …… クレビス、ボルト、ピン、ベース、ワッシャーは磁気探傷検査し、又許容荷重を保証

リング型式	ボルトサイズ**	許容荷重 (kg)	ボルト長さ C	B	D	E	F	G	H	トルク (kg・M)	ボルト型式
23455	M6×1.0	200	12.0	67.8	19.0	10.9	9.7	46.7	34.0	0.6	23655
23456	M8×1.25	400	12.5	67.8	19.0	10.9	9.7	46.7	32.0	1.0	23656
23458	M10×1.50	450	17.5	67.8	19.0	10.9	9.7	46.7	30.0	1.7	23658
23462	M12×1.75	1050	19.0	123.0	38.1	22.4	19.0	89.4	60.5	3.8	23662
23465	M16×2.0	1900	29.0	123.0	38.1	22.4	19.0	89.4	56.5	8.2	23665
23468	M20×2.5	2150	34.0	123.0	38.1	22.4	19.0	89.4	52.5	13.6	23668
23471	M20×2.5	3000	32.0	163.0	58.7	35.6	25.4	130.6	73.0	13.6	23671
23474	M24×3.0	4200	37.0	163.0	58.7	35.6	25.4	130.6	69.0	31.0	23674
23478	M30×3.5	7000	46.0	221.7	81.0	44.5	31.7	165.1	107.4	60.0	23678
23479	M30×3.5	7000	66.0	221.7	81.0	44.5	31.7	165.1	107.4	60.0	23679
23483	M36×4.0	11000	68.0	316.7	106.4	57.2	44.4	217.2	166.5	100.0	23683
23484	M42×4.5	12500	68.0	316.7	106.4	57.2	44.4	217.2	160.5	100.0	23684
23485	M48×5.0	13500	88.0	316.7	106.4	57.2	44.4	217.2	154.5	100.0	23685
23488	M64×6.0	22500	96.0	419.1	146.0	76.2	57.15	297.6	210.0	290.0	23688

◆ ボルト …… メンテナンス用には品質保証されたボルトをご利用下さい。

(注) メンテナンスパーツとしてボルトをご利用の際はボルト型式でご発注下さい。



日本金型産業株式会社

東京都大田区西蒲田5-27-1

TEL:03(3733)6311 FAX:03(3736)5300

URL: <http://www.jtdtky.co.jp>

E-mail: jtd@jtdtky.co.jp

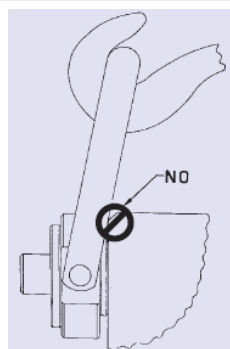
JERGENS の ホイストリング各種

①		天吊りタイプ・ロングU型ホイストリング (メトリ) Center-Pull Style Hoist Rings Long Clevis
②		天吊りタイプ・ホイストリング (メトリ) Center-Pull Style Hoist Rings
③		横吊りタイプ・ホイストリング(メトリ) Side-Pull Style Hoist Rings
④		天吊りタイプ・ロングU型ホイストリング (インチ) Center-Pull Style Hoist Rings Long Clevis
⑤		天吊りタイプ・ホイストリング (インチ) Center-Pull Style Hoist Rings
⑥		横吊りタイプ・ホイストリング(インチ) Side-Pull Style Hoist Rings
⑦		横吊りスイベルタイプ・ホイストリング(インチ) Side Swivel Lifting Ring

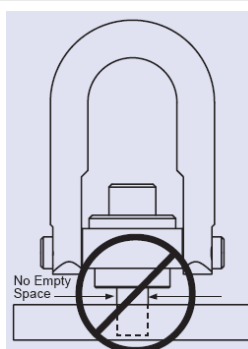
■ 使用上の注意事項 ■



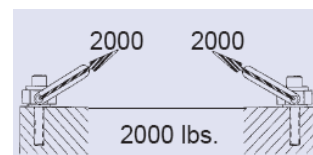
リングを押し上げてしまうようなフックは、決して使わないで下さい。



リングがワークに当たったりしてはいけません。自由に動く事を確認して下さい。



ボルトを締め付けの際隙間を開けてはいけません。確実に締め付けて下さい。



スウィング角度によって荷重はワーク自体の重さよりも大きくなります。上図は 30° の場合の例です。